

## 自費診療料金

### ● 初診料 ¥5,500 再診料 ¥1,100

※ オプション検査のみを行う場合や、ピルの処方など、診察料が含まれない自費検診や診察を行う場合に算定されます。

※ 下記表の中に「診察料込」の記載がない場合には加算されます。

### ● セカンドオピニオン 20分 ¥11,000

他院からの診療情報（紹介状、数か月以内のMRIやエコーの結果、検査データなど）をお持ちの上、診断や治療方針などのご相談をご希望の方に適用されます。（診察料込）

ご予約の際に、必要な時間をご指定ください。

検査データなどの診療情報をお持ちでなく、ご相談されたい場合は、診察や検査を行わないと詳しいお話を致しかねます。データをご持参いただけない場合や、それでは判断が難しい場合は、必要な検査の追加を提案させていただきます。（実費ご負担いただきます）

### ● 避 妊

項 目	内 容 ・ 説 明	料 金
低用量ピル	マーベロン28 <sup>®</sup> 、トリキュラー28 <sup>®</sup> 、シンフェーズ28 <sup>®</sup>	¥2,475
低用量ピル (ジェネリック)	ファボワール28 <sup>®</sup> （マーベロン <sup>®</sup> のジェネリック） ラベルフィーユ <sup>®</sup> （トリキュラー <sup>®</sup> のジェネリック）※ラベルフィーユのみ学割	¥2,200 ※学割¥1,650
緊急避妊	レボノルゲストレル <sup>®</sup> （1.5mg）内服 （日本で唯一、緊急避妊薬として承認された副作用の少ない薬です。） 性交後72時間以内に受診が必要です。 ※ノルレボ <sup>®</sup> 内服後、確実に避妊効果を継続させ月経様出血開始日を確定させるため、内服の翌日から14日間低用量ピルを内服する方法をお勧めします。	¥6,600 レボノルゲストレル単独でも、内服後14日間低用量ピル併用でも同料金
月経調節	中用量ピル（プラノバル <sup>®</sup> ）、黄体ホルモン（ノアルテン <sup>®</sup> ）内服による調整の場合 ※低用量ピルによる調整の場合は、上記料金参照	¥3,300
子宮内避妊リング ノバT <sup>®</sup> (銅付加IUD)	（診察料、指導料、超音波検査、器具料、処方（抗生剤）等込） 5年有効 確実な避妊に！ピルを内服できない方におすすめ。 ※1 当院で前回挿入した方が入替の場合 ※2 当院で挿入した方で、挿入後自然脱落し、再度挿入する場合	診察料込 ¥33,000 ※1；¥27,500 ※2；¥22,000
ミレーナ <sup>®</sup> (黄体ホルモン放出 子宮内システム)	5年有効 確実な避妊に加え、月経痛の軽減、経血量の減少も期待できます！ ※1. 当院で前回挿入した方が入替の場合 ※2. 当院で挿入した方で、挿入後自然脱落し、再度挿入する場合 （ミレーナ <sup>®</sup> は月経困難症、過多月経があれば保険が適応されます） ※ 傍頸管ブロック（局所麻酔）併用	¥55,000 ※1；¥49,500 ※2；¥33,000 ¥3,300
避妊リング 定期検診	（診察料、超音波検査込） 挿入後3ヶ月以内に1回、以後年一回受診が必要です。 ※子宮筋腫、内膜症など、経過観察が必要な疾患がある場合は、保険診療	診察料込 ¥5,500
抜 去	当院、または他院で挿入した避妊リングの抜去（手技料） 必ずエコーか挿入（入れ替え）と同時に行います。（別途算定）	¥2,200

● 予防接種 ※初診・再診料を別途頂戴します（上記）

項目	内容・説明	料金（税込）
<p>HPVワクチン</p> <p>ガーダシル®</p> <p>サーバリックス®</p> <p>シルガード9®</p>	<p>子宮頸がんの原因であるHPV感染を予防するワクチンです。</p> <p>150タイプ以上存在するHPVのうち、ワクチン開発前に子宮頸がん患者の65%から検出された特にリスクが高い16型,18型の感染を予防するサーバリックス®（2価）と、</p> <p>それに加え、性器にイボを生じるコンジローマの原因になる6型,11型も加えた4つの型の感染を予防するガーダシル®（4価）があります。</p> <p><u>当院ではガーダシル®を推奨しています。</u></p> <p><u>サーバリックス®接種希望時は事前に必ずお申し出ください。</u></p> <p>いずれも3回接種が必要で、金額は同じです。</p> <p>※ガーダシル®, サーバリックス®は「定期接種」とされ、小学6年から高校1年までの女性は公費（自己負担なし）で接種を受けられます。</p> <p>当院で公費接種に対応できるのは東京23区内に住民票がある方です。</p> <p>お住まいの自治体で手続きをお済ませの上、書類をご持参ください。</p> <p>2020年12月、ガーダシル®の投与が男性にも拡大されました。</p> <p>肛門がんや尖圭コンジローマの予防効果が期待できます。</p> <p><u>当院通院中の患者さんのご家族、パートナーに限り対応いたします。</u></p> <p>ご来院時間の調整が必要です。ご相談ください。</p> <p>2021年2月 上記の16,18,6,11型に加え、31,33,45,52,58の感染を防ぐ「シルガード9®」（9価）が発売になりました。</p> <p>日本人の子宮頸がんの原因となるHPV型の約9割をカバーできます。</p> <p>いずれも、性経験がないうちに接種するのが最大の効果を得られますが、性経験があっても今後のあたらた感染に対する予防効果は期待できるので、45歳までの方にはお受けいただけます。</p> <p>※ワクチン接種をしていても子宮頸がんが100%起こらない訳はないので、性経験があれば必ず定期的な子宮頸がん検診が必要です。</p> <p>適切に検診をお受けか確認させていただきます。</p> <p>【接種回数・間隔】</p> <p>ガーダシル®,シルガード9®（初回、2か月後、6か月後）</p> <p>サーバリックス®（初回、1か月後、6か月後）</p>	<p>ガーダシル®</p> <p>1回</p> <p>¥18,150</p> <p>サーバリックス®</p> <p>1回</p> <p>¥18,150</p> <p>※3回セット割引は廃止しました。</p> <p>シルガード9®</p> <p>1回</p> <p>¥33,000</p>
<p>带状疱疹ワクチン</p> <p>シングリックス®</p>	<p>過去に感染した水痘（水疱瘡）のウイルスが、治癒後も体内（神経節）に潜伏し、過労やストレス等で免疫が低下したときに再び活性化して発症するのが带状疱疹です。高齢になるほど後遺症、合併症のリスクが高まります。</p> <p>50歳以上の方に2回接種が推奨されます。（初回、2ヶ月後）</p>	<p>1回</p> <p>¥25,850</p>

<p>風疹（三日はしか） 麻疹（はしか）</p>	<p>風疹、麻疹は妊娠中に感染すると胎児に影響を与えます。</p> <p>日本では子供の時の予防接種が任意接種になった年代に、大人になってから流行が起こり、そこから妊婦へ感染が広がることも懸念されます。妊娠前に抗体検査をして、抗体を持っていないようなら予防接種を受けておくことが大切です。</p> <p>※抗体がある人がワクチン接種を受けても問題はないので、抗体検査をせずにワクチン接種をすることもできます。</p>	<p>風疹・麻疹混合 （MR）ワクチン； ¥8,800 （推奨） 単独各¥4,400</p>
<p>B型肝炎</p>	<p>母子感染だけでなく、血液、体液から、性交によっても感染するため、家族に感染者がいる場合や医療関係者には積極的な接種が推奨されてきました。しかし、感染に気付いていない「キャリア」の状態で感染を広げている場合が多いため、ワクチン接種が必須である諸外国にならって積極的にワクチン接種を勧める方針に変わりつつあります。計3回（初回、1ヶ月後、4～5ヶ月後）の接種が必要です。</p>	<p>¥4,400（1回）</p>
<p>季節性インフルエンザ</p>	<p>流行する前にワクチン接種をおすすめします。</p> <p>接種可能な時期がきたら、HPのトップページ「クリニックからのお知らせ」でご案内します。</p>	

※ 記載のない項目は受付にお問い合わせください。

※ 各種クレジットカードもお取り扱いしています。

# —四季レディースクリニック検診料金表—

2021年4月改訂版

この表に記載がある料金は、「検診」（無症状、ご本人の希望で行う検査）に適用されます。

## 検診コースメニュー

（診察料・文書料込）

メニュー名	内容	こんな方におすすめ	料金【割引】
婦人科検診	子宮頸がん検診（細胞診） 婦人科超音波検査 （経膣または経直腸）	一般検診を受けているが、子宮がん検診は受けていない、性経験があるすべての女性におすすめする最低限の検査です！	¥13,750 【¥11,000】
エコー検診	婦人科超音波検査 （経膣または経直腸）	・性経験のない方 ・自治体などで子宮頸がん検診を受けた方 ・1年前、2年前の子宮頸がん検診で異常なく、HPV陰性だった方	¥7,700 【¥6,600】
レディースドック	婦人科検診 総合血液検査（貧血、肝・腎・膵機能、脂質、糖質、甲状腺）、尿検査、骨密度 体重・体脂肪、血圧、	人間ドックや一般健診を受けていない方へ。 30代以降にはこちらをお勧めします。 （20代でもお受けいただけます。）	¥33,000 【¥28,600】
レディースドック 内科プラス	上記レディースドックに 便潜血反応（1回）、ピロリ抗体+ペプシノーゲン	人間ドックや一般健診を受けていない方へ。 胃・大腸検診も一緒に受けたい方	¥41,800 【¥37,400】
レディース ミニドック	婦人科検診、尿検査、 血液検査（貧血）、骨密度、 血圧、体重・体脂肪	女性に必要な最低限の検診です。 10代、20代におすすめ。 職場や自治体での一般検診を受けられない方へ！	¥16,500 【¥13,200】

## ☆お得な検診割引☆

当院の開院記念日「4月9日（子宮の日）」に受診の方、誕生日検診、学生（学生証提示）、  
昨年も当院で検診を受けた方には【割引料金】を適用します。

## ☆お勧めオプションメニュー☆（上記セットメニューに下記オプションを併用する場合、¥1,100割引）

◎ HPV検査（①または②）      ◎ 感染症①+②      ◎ おりもの検査（クラミジア・淋菌）

## 検診オプションメニュー

※初診の方に、オプションメニューだけの検査は行いませんのでご注意ください。

項目	内容・こんな方におすすめ！	料金
HPV検査 ① 中～高リスク ② 型判定	子宮頸がんの原因である HPV の感染の有無を調べます。20代女性の8割が HPV に感染し、30代以降になると自然に消失することが多いので、30代以上の人は検査を受けることが推奨されます。HPV陰性で細胞診異常なしなら次回 の頸がん検診は3年後でOKです。 ① HPVのうち子宮頸がんの原因となる高リスク13タイプへの感染の有無 （簡易タイピング検査；16型、18型、その他の型への感染を調べます） ② HPVの高リスク13タイプを含むどの型に感染があるかを検査	① ¥5,500 ② ¥8,800 ※当院で子宮頸がん検診を受けている場合、 各1100円割引
子宮頸がん検診 （子宮頸部細胞診）	子宮筋腫や卵巣腫瘍など当院で定期的に超音波をお受けの方で、 頸がん検診（細胞診のみ）を当院で受けられる場合（液状細胞診）	¥4,950

婦人科超音波検査	排卵の確認など、医学的に必要であるにも関わらず、回数が保険適応の適応を超えた場合。 特に保険が適応される症状、状態がなく「希望で」受けたい場合	¥2,750 ¥5,500
クラミジア・淋菌 (PCR; おりもの検査)	性感染症の代表格の2項目 おりもので気付きにくいので、パートナーが変われば検査をおすすめします。(膣内または咽頭から採取)	各¥3,300 (同時¥5,500)
クラミジア抗体 (血液検査)	おりもの、咽頭検査で陰性でも、それ以外の部位での感染や、過去に感染があったかどうかの確認ができます。	¥3,300
血液一般検査 (貧血、白血球、血小板)	院内検査(当日報告) 検査機関で検査(後日結果報告)	¥1,100★ ¥2,750
血液生化学検査	肝機能・腎機能・膵機能・電解質	¥3,300
コレステロール	コレステロール(LDL:悪玉、HDL:善玉)、中性脂肪	¥2,200
糖尿病・耐糖能	空腹時血糖、HbA1c、インスリン(インスリン抵抗性)	¥2,750
甲状腺	女性に多い甲状腺の異常をチェック!(TSH、fT4)	¥3,300
リウマチ・膠原病	これも女性に多い病気です。(リウマチ因子、抗核抗体)	¥3,300
ピロリ菌(血液;ピロリ抗体、ペプシノゲン)	胃潰瘍や胃炎の原因となるピロリ菌の血中抗体の有無やペプシノゲンを検査します。 陽性であれば除菌の上、症状によっては胃カメラをお勧めします。	¥5,500
便潜血(大腸がん検診)	事前または後日に便から採取していただきます。陽性なら大腸カメラをお勧めします。 1回または2回の採取で行います。	¥1,100(1回)
感染症(1)	性交や血液・体液により感染する感染症の抗体検査 <b>梅毒、B・C型肝炎、HIV</b>	¥6,600 ※各¥2,200
感染症(2) 妊娠前に検査をお勧めする項目	近い将来、妊娠を望んでいる方におすすめする感染症の抗体検査 <b>A) ワクチンで予防できる感染症</b> 風疹(三日はしか) <sup>①</sup> 、麻疹(はしか) <sup>①</sup> 、水痘(水ぼうそう) <sup>①</sup> 、ムンプス(おたふく) <sup>②</sup> <b>B) 妊娠中に注意が必要な、ワクチンで予防できない感染症</b> HTLV-1(成人T細胞白血病) <sup>①</sup> 、トキソプラズマ <sup>②</sup> 、 サイトメガロウイルス(IgM+IgG) <sup>③</sup>	A) ¥5,500 B) ¥6,600 各項目 ① ¥1,650 ② ¥2,200 ③ ¥3,300
抗ミュー管 ホルモン(AMH)	妊娠を希望しているけれど、年齢が気になる方へ。卵巣予備能(卵子の残り具合)の目安となる検査です。当院での検査の考え方が院長ブログでご確認ください。 ※現時点で保険適応はなく、自費でしか受けられません。	¥13,750
抗精子抗体	※現時点で保険適応はなく、自費でしか受けられません。	¥8,800
血液型(ABO式、Rho) 不規則抗体	妊娠前に一度は正確な血液型を調べておきましょう! ※輸血や妊娠の際に問題となる不規則抗体も一緒検査した場合	¥2,200 ¥3,300
尿検査	院内簡易検査(試験紙法)尿蛋白、潜血、糖、ケトン体 検査機関での精密検査尿蛋白、潜血、糖、ケトン体、沈渣	¥1,100★ ¥2,750
尿妊娠反応 (尿中hCG定性)	院内検査(試験紙法)	¥1,100★
骨密度(超音波法)	踵の骨で測定する簡易法です。	¥1,100★

★は当日結果報告可

※ここに記載がない項目は、「保険診療点数の15割」として算定します。

ご希望での女性ホルモン、腫瘍マーカーの検査、子宮体がん検診はお勧めしていません。

必要な場合は保険診療での実施をお勧めします。